

高甫地域公民館だより

Eメール ▶ c-takaho@city.suzaka.nagano.jp

＊カラー版を閲覧できます ⇒



— No.197 —

2024(令和6)年10月1日
発行 高甫地域公民館
須坂市大字八町 1918
電話 026(248)1925(FAX兼)

【高甫地域の人口】

2024年9月1日現在
男性 1,571人(-1)
女性 1,641人(-6)
合計 3,212人(-7)
世帯数 1,290戸(±0)

公民分館第10ブロック「高甫を知ろう」 鮎川古墳群を探検！

9月に入っても真夏並みの暑さが続いていた9月8日(日)、移動には車を使用し暑さ対策をして、総勢32名が参加しました。八丁鎧塚古墳をはじめとして天塚古墳群、須坂市立博物館での出土品見学、米持天神1号古墳を探訪しました。

八丁鎧塚古墳は、4・5世紀後半に築造された「円墳形状」で人頭大の石で「積石構造」によりできています。傾斜地をうまく利用しており、西側より古墳を見ると東側から見ると比較すると古墳全体が大きく感ぜられます。

天塚古墳では、地元上八町の方がこんな細い小路の奥に古墳があったとは知らなかった…と、また、小学校のプールの角、高甫小信号交差点付近にも以前古墳があったことに驚いていました。

須坂市立博物館では、実際に八丁鎧塚古墳から出土された四神鏡(しんきょう)の2片や獅噛紋帯金具(しきもんびきょう)の実物を見学、また本郷大塚古墳から出土された像嵌大刀(ぞがたち)等を見学しました。今回博物館に初めて訪れた参加者も多かったようで、じっくりと見入っておられました。館内温度は25℃に設定されており、心地よい空間で

したが、これは収蔵品を適切に管理するうえのことで、入館者のためだけにでない旨お話しいただきました。

米持天神古墳は、全体がつる草に覆われていましたが、かなり大きな古墳でした。(墳丘構造は葺石)

参加者から、「博物館・小林館長の専門的なお話をお聞きすることができた」「博物館で実際に出土された物品を見ることができ感動した」と感想を寄せられました。

須坂市立博物館は2021年7月に新たに開館され3年が経過しております。古墳時代等の貴重な出土品が展示されていますので、皆様も是非足を運んでいただきたいと思います。参加された皆様お疲れ様でした。



☆☆須坂市立博物館☆☆

臥竜公園の一角にある博物館。

昭和41年7月に開館し、昭和45年2月に総合博物館に登録。2021年(令和3年)7月に機能分散型総合博物館本館として新たに開館しました。須坂市の歴史・文化財を案内(無料ガイドンスルーム)するほか、自然や原始・古代の展示館として貴重な出土品を常設展示しています。観覧料は100円(常設展)です。

(須坂市ホームページから)

ページID: 1791)

公民分館第10ブロック 高甫ブロック文化祭

開催日時… 11月17日(日)

午前9時～午後2時(予定)

会場…高甫小学校体育館・駐車場

★ 作品展示の部…午前9時から

★ 舞台発表の部…午前10時から

● 地場産直売 ● おやき販売 ● クッキー・ラスク販売 ● 歩行測定 ● 血圧測定 ● 健康相談 ● 血管年齢測定 ● ベジチェックなど催し物多数。

ご近所お誘いあわせの上、お出かけください！ お待ちしております。詳しくは今後全戸配布する「第40回高甫ブロック文化祭」のチラシをごらんください。



防災備蓄用品が充実

市総務課危機管理係から、7月～8月にかけて公民館の防災備蓄用品が追加納品されました。

発砲スチロールを組み立てて作る「簡易トイレ」2組。停電時の夜間照明として「バルーンライト」(照度調整付き)と「発電機」を各1台。公民館の防災倉庫内にはこの他に、「非常用圧縮毛布」40枚、「避難所用間仕切りテント」40張、「アルミマット」80枚、「間仕切りテント用ブルーシート」40枚、「授乳・更衣室」2基があります。

これだけでは、十分な備蓄品ではありませんが、公民館を避難場所・避難所として開設した場合はお役に立つと思います。今後秋雨前線や10月までは台風接近が心配されます。今一度、ご自宅でも防災・避難対策を家族で確認してみましよう。



写真は一部防災セミナー時

ポールウォーキング講座・報告

当館と包括支援センター、仁礼コミュニティセンターの3館共催事業で、参加者は26名、65歳以上対象の3回講座です。

受講者の血圧・脈拍・歩行評価の測定を実施後、整形外科医の安藤邦彦先生の講話。健康とは自立した日常生活ができる状態、日常生活や運動活動を行うために骨・関節・筋肉・靱帯から構成される器官(運動器)が重要で、その運動器が障害されると介護が必要になってくることが多い。これらを維持することからポールウォーキングを考案されたとお話しされました。

その後、ポールウォーキングの基本について健康運動指導士の松川敬子先生から実技指導を受けました。実技になると受講者の生き生きとした笑顔があふれてきて、特に屋外での実技では爽やかな汗をかきながら楽しんでいました。講座終了後はサークル化したいとおっしゃる方もありました。



スズメ蜂の巣を駆除

公民館東側にあるしだれ桜の枝にスズメ蜂の巣があるのを職員が発見、直径約20cmの球状大でした。

小学校児童の通学路であり、保育園の送迎時に皆さん駐車される場所でもあり、また公民館利用者の駐車場のすぐそばでもあるため「安全第一」を考え、早速「蜂駆除用スプレー」を購入し、職員が駆除することに。

数回にわたりスプレー噴射すると、ポトポトと蜂が落下、蜂の出入りがなくなったのを確認し、枝から巣を分離し、巣を潰して駆除完了。

今年は猛暑日が多いせい、蜂の巣の発生が多く聞かれます。蜂の種類や巣の大きさにより専門業者をお願いしなければ駆除できないこともあります。ご自宅の周囲を確認してみましよう。

